



ステータスと設定

この章では、システムの管理に関する情報を提供し、次の項目を含みます。

- [クラスタノード](#) (1 ページ)
- [ハードウェアステータス](#) (2 ページ)
- [ネットワーク設定](#) (3 ページ)
- [インストールされているソフトウェア](#) (4 ページ)
- [システムステータス](#) (5 ページ)
- [IP 設定](#) (6 ページ)

クラスタノード

クラスタ内のノードに関する情報を表示するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)] > [クラスタ (Cluster)]** に移動します。

[クラスタノード (Cluster Nodes)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [クラスタノード (Cluster Nodes)] ウィンドウのフィールドの説明については、[表 1: クラスタノードフィールド \(表\) ノード、クラスタフィールド \(表\) クラスタノードのフィールド説明](#)を参照してください。

表 1: クラスタノードのフィールド説明

フィールド	説明
ホスト名 (Hostname)	サーバーの完全なホスト名を表示します。
IP アドレス (IP Address)	サーバーの IP アドレスを表示します。
エイリアス (Alias)	サーバーのエイリアス名を表示します (定義されている場合)。

フィールド	説明
ノードのタイプ (Type of Node)	サーバーがパブリッシュノードまたはサブスクリバノードのどちらであるかを示します。

ハードウェアステータス

ハードウェアステータスを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)]** > **[ハードウェア (Hardware)]** に移動します。

[ハードウェアステータス (Hardware Status)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ハードウェアステータス (Hardware Status)] ウィンドウのフィールドの説明については、[表 2: ハードウェア、ステータスフィールド \(表\) ステータスハードウェアフィールド \(表\) オペレーティングシステムハードウェアステータスフィールド \(表\) ハードウェアステータスのフィールド説明](#)を参照してください。

表 2: ハードウェアステータスのフィールド説明

フィールド	説明
プラットフォームタイプ (Platform Type)	プラットフォームサーバーのモデル ID を表示します。
プロセッサ速度 (Processor Speed)	プロセッサの速度を表示します。
CPU タイプ (CPU Type)	プラットフォームサーバーのプロセッサのタイプを表示します。
メモリ (Memory)	メモリの総量を MBytes 単位で表示します。
オブジェクト ID (Object ID)	オブジェクト ID を表示します。
OS バージョン (OS Version)	オペレーティングシステムのバージョンを表示します。
RAID の詳細 (RAID Details)	コントローラ情報、論理ドライブ情報、物理デバイス情報など、RAID ドライブに関する

ネットワーク設定

表示されるネットワークステータス情報は、ネットワーク耐障害性が有効になっているかどうかによって異なります。ネットワーク耐障害性が有効になっていると、イーサネットポート0に障害が発生した場合、イーサネットポート1が自動的にネットワーク通信を管理します。ネットワーク耐障害性が有効になっている場合、ネットワークポートのイーサネット0、イーサネット1、およびBond0のネットワークステータス情報が表示されます。ネットワーク耐障害性が有効になっていない場合、イーサネット0のステータス情報のみが表示されます。

ネットワークステータスを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)] > [ネットワーク (Network)]** に移動します。

[ネットワーク設定 (Network Settings)] ウィンドウが表示されます。

ステップ2 [ネットワーク設定 (Network Settings)] ウィンドウのフィールドの説明については、[表3:ステータスネットワークフィールド \(表\) ネットワークステータスフィールド \(表\) オペレーティングシステムネットワークステータスフィールド \(表\) ネットワーク設定のフィールド説明](#) を参照してください。

表 3: ネットワーク設定のフィールド説明

フィールド	説明
イーサネットの詳細	
DHCP	イーサネットポート0でDHCPが有効になっているかどうかを示します。
ステータス (Status)	イーサネットポート0および1のポートがアップかダウンかを示します。
IP アドレス (IP Address)	イーサネットポート0 (およびネットワークフォールトトレランス (NFT) が有効になっている場合はイーサネットポート1) のIPアドレスを表示します。
IP マスク (IP Mask)	イーサネットポート0 (およびNFTがイネブルの場合はイーサネットポート1) のIPマスクを表示します。
リンク検出 (Link Detected)	アクティブなリンクが存在するかどうかを示します。
キューの長さ (Queue Length)	キューの長さを表示します。

フィールド	説明
MTU	インターフェイスの最大伝送単位を表示します。
MAC アドレス (MAC Address)	ポートのハードウェアアドレスを表示します。
受信統計 (RX)	受信したバイト、パケット、およびエラーに関する情報と、ドロップおよびオーバーランの統計情報を表示します。
送信統計情報 (TX)	送信バイト、パケット、およびエラーに関する情報と、ドロップ、キャリア、およびコリジョンの統計情報を表示します。
DNS詳細	
プライマリ (Primary)	プライマリ ドメイン ネーム サーバーの IP アドレスを入力します。
セカンダリ (Secondary)	セカンダリ ドメイン ネーム サーバーの IP アドレスを入力します。
Optionsosadmin-3-2	設定されている DNS オプションを表示します。
ドメイン (Domain)	サーバーのドメインを表示します。
ゲートウェイ (Gateway)	イーサネットポート 0 のネットワークゲートウェイの IP アドレスを表示します。

インストールされているソフトウェア

ソフトウェアバージョンとインストールされているソフトウェアオプションを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)]** > **[ソフトウェア (Software)]** に移動します。

[ソフトウェアパッケージ (Software Packages)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [ソフトウェアパッケージ (Software Packages)] ウィンドウのフィールドの説明については、[表 4: ソフトウェアインストールフィールド \(表\) インストールしたソフトウェアフィールド \(表\) ソフトウェアパッケージのフィールド説明](#)を参照してください。

表 4: ソフトウェアパッケージのフィールド説明

フィールド	説明
パーティションのバージョン (Partition Versions)	アクティブパーティションと非アクティブパーティションで実行されているソフトウェアバージョンを表示します。
アクティブバージョンインストール済みソフトウェアオプション (Active Version Installed Software Options)	アクティブなバージョンにインストールされている、ロケールやダイヤルプランを含む、インストールされているソフトウェアオプションのバージョンを表示します。
非アクティブバージョンインストール済みソフトウェアオプション (Inactive Version Installed Software Options)	非アクティブなバージョンにインストールされている、ロケールやダイヤルプランを含む、インストールされているソフトウェアオプションのバージョンを表示します。

システムステータス

システムステータスを表示するには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)]** > **[システム (System)]** に移動します。

[システムステータス (System Status)] ウィンドウが表示されます。

ステップ 2 [プラットフォームステータス (Platform Status)] ウィンドウのフィールドの説明については、[表 5: ステータスシステムフィールド \(表\) システムステータスフィールド \(表\) システムステータスのフィールド説明](#) を参照してください。

表 5: システムステータスのフィールド説明

フィールド	説明
ホスト名 (Host Name)	Cisco Unified Communications オペレーティングシステムがインストールされている Cisco MCS ホストの名前を表示します。
日付 (Date)	オペレーティングシステムのインストール時に指定された大陸と地域に基づいて日時を表示します。
タイムゾーン (Time Zone)	インストール時に選択したタイムゾーンを表示します。

フィールド	説明
ロケール (Locale)	オペレーティングシステムのインストール時に選択した言語を表示します。
製品バージョン (Product Version)	オペレーティングシステムのバージョンを表示します。
プラットフォームバージョン (Platform Version)	プラットフォームのバージョンを表示します。
稼働時間 (Uptime)	システムのアップタイム情報が表示されます。
CPU	アイドル状態の CPU キャパシティのパーセンテージ、システムプロセスを実行しているパーセンテージ、およびユーザープロセスを実行しているパーセンテージを表示します。
メモリ (Memory)	合計メモリ量、空きメモリ量、使用済みメモリ量 (キロバイト単位) など、メモリ使用率に関する情報を表示します。
ディスク/アクティブ (Disk/active)	アクティブディスクの合計、空き、および使用済みディスク容量を表示します。
ディスク/非アクティブ (Disk/inactive)	非アクティブなディスクの合計、空き、および使用済みディスク容量を表示します。
ディスク/ロギング (Disk/logging)	ディスクロギングに使用されているディスク容量の合計、空き容量を表示します。

IP 設定

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウを使用して、システムが使用できる登録済みポートのリストを表示できます。[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウには、次の情報が含まれています。

- アプリケーション
- プロトコル
- ポート番号
- タイプ
- 変換されたポート
- ステータス

- 説明

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウにアクセスするには、次の手順を実行します。

ステップ 1 [Cisco Unified Communications Operating System Administration] ウィンドウから **[表示 (Show)] > [IP 設定 (IP Preferences)]** に移動します。

[IP 設定 (IP Preferences)] ウィンドウが表示されます。このウィンドウには、アクティブな (以前の) クエリーのレコードも表示されることがあります。

ステップ 2 データベース内のレコードをすべて表示するには、ダイアログボックスを空欄のままにして、**ステップ 3** に進みます。

レコードをフィルタまたは検索するには、次の手順を実行します。

- 最初のドロップダウンリストボックスで、検索パラメータを選択します。
- 2 番目のドロップダウンリストボックスで、検索パターンを選択します。
- 必要に応じて、適切な検索テキストを指定します。

(注) 検索条件をさらに追加するには、+ ボタンをクリックします。条件を追加すると、指定した条件をすべて満たしているレコードが検索されます。条件を削除する場合、最後に追加した条件を削除するには、- ボタンをクリックします。追加した検索条件をすべて削除するには、**[フィルタのクリア (Clear Filter)]** ボタンをクリックします。

ステップ 3 **[検索 (Find)]** をクリックします。

条件を満たしているレコードがすべて表示されます。1 ページあたりの項目の表示件数を変更するには、**[ページあたりの行数 (Rows per Page)]** ドロップダウンリストボックスで別の値を選択します。

[IP 設定 (IP Preferences)] フィールドの説明については、以下を参照してください。

表 6: IP 設定のフィールド説明

フィールド	説明
アプリケーション (Application)	ポートを使用する (リッスンする) アプリケーションの名前。
プロトコル (Protocol)	このポートで使用されるプロトコル (TCP、UDP など)。
ポート番号 (Port Number)	数値ポート番号。

フィールド	説明
タイプ (Type)	<p>このポートで許可されるトラフィックのタイプ：</p> <ul style="list-style-type: none">パブリック (Public) :すべてのトラフィックが許可されます。変換済み (Translated) :すべてのトラフィックが許可されますが、別のポートに転送されます。プライベート (Private) :クラスタ内の他のノードなど、定義された一連のリモートサーバーからのトラフィックのみが許可されます。
変換されたポート (Translated Port)	<p>このポート宛てのトラフィックは、[ポート番号 (Port Number)]列にリストされているポートに転送されます。このフィールドは、変換済みタイプのポートにのみ適用されます。</p>
ステータス (Status)	<p>ポート使用状況のステータス：</p> <ul style="list-style-type: none">有効 (Enabled) :アプリケーションによって使用され、ファイアウォールによって開かれます。無効 (Disabled) :ファイアウォールによってブロックされており、使用されていません。
説明 (Description)	<p>ポートの使用方法の簡単な説明。</p>

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。